

放課後児童健全育成事業(学童クラブ) の緊急整備について

～（仮称）北原小学校放課後子ども総合プランー一体型施設
の整備について～

令和元年8月5日 子ども・子育て支援会議

放課後児童健全育成事業(学童クラブ)の緊急整備について

【現行計画における整備状況】

市全体としては、整備年度の前後はあるものの、おおむね事業計画に掲げる提供体制の整備については達成したと認識。しかしながら、特定の地域において、計画に掲げる見込量が推計より大きく上回る結果となった。そのため、当該地域では、待機児童が発生している。

(単位：人、実績：5月1日現在の入所児童数と待機児童数の合計人数)

	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		R1年度		令和元年度の推計と実績の比較
	推計	実績	推計	実績	推計	実績	推計	実績	推計	実績	
見込量※実人数	704	723	735	772	759	837	786	893	816	938	122
(参考)北西エリア	168	197	159	192	161	194	162	197	172	208	
提供体制	684	684	774	797	854	819	854	819	854	879	25
			(整備量)北東I7：113人 (計画比23人分増)		(整備量)中央I7：22人 (計画比18人分減)				(整備量)南I7：60人 (計画比20人分増、民間一公設)		(備考)北I7：23人減 ※1施設で別事業を実施
(参考)北西エリア	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	0

※北西エリア：北原学童クラブと新倉学童クラブのエリア

<参考：平成29年度和光市子ども子育て支援事業計画中間見直し(抜粋)>

⑥ 放課後健全育成事業(学童クラブ)
(中略)

施設整備としては、平成27年度に北エリアに、平成28年度には中央エリアにそれぞれ定員23名及び22名の民間学童クラブの誘致を行い、北エリアの多機能施設の中に定員90名の学童クラブを整備しました。今後も、事業計画期間中に計画に掲げる提供体制の整備を図ってまいります。また、既存の施設についてもおおむね40人単位で保育が行えるよう施設整備を図ります。

⑦ 子ども教室・わこうっこクラブ
(中略)

わこうっこクラブは、スタッフの見守りのもと、児童が室内外で勉強・遊び当の時間を自主性を持って過ごすことができる事業です。子どもたち同士が関わる機会にも配慮し、子ども教室と同様、学童クラブと連携しながら事業の推進を図っています。

(仮称) 北原小学校放課後子ども総合プラン一体型施設の整備について

【北原学童クラブ（定員80名）の現状】

✓ 待機児童の発生

- 平成29年度以降、待機児童数が多数発生。令和元年5月1日現在の待機児童数は19名。その内3年生が11人存在。
- 北原小学校区域は、今後も宅地開発に伴うファミリー世帯の転入による影響により学童クラブの待機は暫く継続する見込み。

北原学童クラブ（定員80名）の申請状況

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
申込者数	109名	99名	113名
入所者数	85名	81名	94名
待機児童数	24名	18名	19名

✓ 定員を上回る申請人数の増加

- 平成27年度以降は定員を上回る申請人数となっている。特に低学年（1・2年生）の申請者数が増加し、平成31年4月入所では定員数を超えている。
- 児童の成長等の状況や生活環境の変化を踏まえ低学年児童を優先入所しているため、学童クラブが必要な3年生以上の児童が入所できない状況。

✓ 北原小学校区域付近に児童の放課後の居場所となりうる適切な場所がない

- 児童数の増加に伴い小学校内に余裕教室がない状況の上、北原小学校区域内には児童福祉施設もない。公共施設「勤労青少年ホーム」と「新倉高齢者福祉センター」が設置されているが、勤労青少年ホームの階段の蹴上げが高く、幅も狭い。新倉高齢者福祉センターでは常に会議室等を使用しており、学童クラブを恒常的に実施する会議室等の確保が困難。仮にこれらの施設を活用する場合、児童の移動時間を踏まえるとわこうっこクラブを利用する児童と交流時間が更に短縮される。

✓ 夏休み等の短期入所における不承諾者の発生

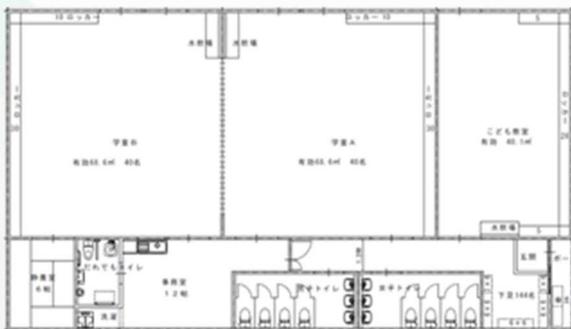
- 夏休みなど学校の長期休暇は、一人で過ごす時間が長くなる児童が一定数いることから、放課後児童支援員を増員、小学校の教室等を活用し面積を確保して短期入所を実施している。しかしながら、既に通常入所で定員数以上の児童数を受け入れているため、申請人数の全てを受け入れることが出来ず、不承諾者が発生。わこうっこクラブは、長期休暇中の運営が正午までのため、学童クラブの代替事業として満たされていない。

(仮称) 北原小学校放課後子ども総合プラン一体型施設の整備について

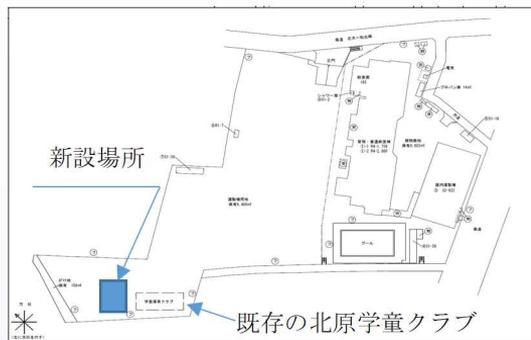
【緊急整備の内容】

- (1) 施設規模：290㎡程度 平屋 軽量鉄骨
- | | |
|-----------|----------------------|
| 学童クラブ分 | 136㎡ (定員60名程度※2支援単位) |
| わこうっこクラブ分 | 40㎡ |
| 共用部分 | 114㎡ (トイレ、下駄箱、事務室等) |
- (2) 整備期間：令和元年度～令和2年度 2ヶ年度整備
- | | | |
|------|------|--------------------------------|
| 令和元年 | 9月 | 補正予算上程 (整備費用の計上。※運営費等は当初予算で措置) |
| | 11月～ | 設計 |
| 2年 | 2月～ | 工事開始 |
| | 7月中旬 | 工事完了、夏休み短期入所から開所予定 ※運営は委託を予定 |

[建物イメージ]



[配置予定]



〈既存の北原学童クラブ施設概要〉

平成21年3月竣工
平屋 軽量鉄骨造
建築面積213㎡程度
活動スペース 162.61㎡
定員80名 2支援単位